

# 保護者等からの放課後等デイサービス事業所評価の集計結果（公表）

公表：令和 6 年 3 月 1 日

事業所 のびっこらんど田村

保護者等数(児童数) 41 名 ・ 回収数 28 通 ・ 割合 68%

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた対応
環境・ 体制整備	1	子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	27	1				活動内容に応じてスペースが確保できるよう工夫していきたいと思います。
	2	職員の配置数や専門性は適切であるか	28					
	3	事業所の設備等は、スロープや手すりの設置などバリアフリー化の配慮が適切になされているか	27	1				スロープや手すり、多目的トイレを設置しています。
適切な 支援の 体制	4	子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画が作成されているか	26	2				お子さんの状況を踏まえて作成しています。
	5	活動プログラムが固定化しないよう工夫されているか	26	2				お子さんの課題への取り組み状況は、自身の気持ちや周りの環境に影響されやすく、同じ課題でも、いつも確実に完成させるには、力が必要です。同じ課題を継続して行うことの意味があります。次の課題へステップアップするには、ご家庭での状況も大切なので、担当スタッフへお伝えください。
	6	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	9	19			・わからない。	地元の放課後児童クラブや児童館と併用しているお子さんが多く、地域の中で共に過ごす環境が整っています。そのため、場の設定はしていません。
保護者 への 説明等	7	支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	26	2				引き続き、丁寧な説明を心がけていきます。
	8	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができているか	27	1				利用状況を直接お話をしていますが、ゆっくりお話する時間を作っていきます。
	9	保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	26	2				定期的に、個別面談でじっくりお話できる時間も作っていきます。
	10	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	15	13				保護者会はありませんが、月1回実施している「のびっこサロン」では、保護者同士の交流や情報交換ができますので、広くお知らせしていきます。
	11	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知・説明し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	23	5				福島県福祉事業協会苦情解決委員会では、苦情に限らず、要望もお受けできます。玄関内に、受付箱も常時設置しておりますのでご利用ください。
12	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	27	1				丁寧にお伝えできるよう努めて参ります。	
13	定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信しているか	25	3				機関誌「みらい」、ホームページで行事等の活動を掲載しています。	

	14	個人情報に十分注意しているか	27	1				機関誌、ホームページへの写真掲載は、必ず事前に保護者・ご本人に承諾を求めます。また、幼稚園・学校等へ情報共有する際も、事前にお伝えして、承諾いただいた場合のみ、提供しております。
非常時の対応	15	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか	24	4				保護者様への周知が十分でない状況にあり、年度初めに周知していきます。
	16	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	18	10			・月1～2回利用なので機会がないので参加は出来ないが、行われていると思う。	年間の防災訓練の計画をしており、火災・地震・水害について実施。訓練を実施する日以外にご利用のお子さんについては実際に参加していない状況にあり、今後検討していきます。また、課題予定表の中に記載したいと思います。
満足度	17	子どもは通所を楽しみにしているか	25	2		1		お子さんが、楽しみに通所できるよう、本人の興味・関心に合わせたプログラムを準備していきます。
	18	事業所の支援に満足しているか	27	1				保護者様にも満足していただけるよう、療育の目的をわかりやすくお伝えしていきます。